



# まちが未来図

玉名市まちなか  
ランドデザイン

# アクションプログラム



第1期（令和8年～令和12年度） Ver.1.0



みんなが笑顔でつくる！  
幸せ実感、大好き玉名

やろう！ かたろう！ ほっとしよう！

はぐくもう！ つながろう！

令和8年3月 玉名市

# もくじ

## 序章 はじめに ..... 4

アクションプログラムの概要や位置付け

アクションプログラムの概要や位置付け、策定時の整理手順について説明しています。

## 第1章 コンセプトに基づく施策と概要 ..... 9

コンセプトに基づく施策の整理、  
成果指標（KGI）と目標値

まちなか未来図に掲げる5つのコンセプトに関連する  
施策の概要とその効果や目標を整理しています。

## 第2章 リーディングプロジェクト ..... 13

リーディングプロジェクトとは、  
各リーディングプロジェクトの内容

まちなか未来図の実現に向けて特に重要度が高く、他の施策を先導  
する取組を「リーディングプロジェクト」として選定し、各プロ  
ジェクトの事業内容や効果、ロードマップ等を整理しています。

## 第3章 進行管理 ..... 23

推進体制、進行管理の方法

アクションプログラムを実行、管理、見直ししていくための推進  
体制や進行管理の方法を整理しています。

## 巻末 関連する施策一覧 ..... 26

まちなか未来図の実現に関連する施策の一覧表

序章 はじめに  
アクションプログラムの概要や位置付け

# アクションプログラムって？

～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図アクションプログラム（以下、「アクションプログラム」という。）は、令和7年3月に策定した「～玉名市まちなかランドデザイン～まちなか未来図」（以下、「まちなか未来図」という。）で描いた「まちの未来像」を「現実の行動」に変えるための具体的な設計図です。

アクションプログラムでは、まちなか未来図の実現に向けて、誰が、いつ、何をするかを整理し、公民連携によるまちづくりを一步步進めていきます。関わる人々との連携を深め、また、事業を進める中で得られた成果や課題点について検証し、見直しを行うことで、時代の変化に柔軟に対応しながら継続して事業を推進します。そして、市民の笑顔があふれ、その笑顔が魅力となって人を呼び込むまちの実現へとつなげます。

## まちなか未来図



まちなか未来図の計画期間:20年

まちの未来像を示す羅針盤

アクションプログラムの計画期間:4～5年

未来図実現に向けた施策・目標値・ロードマップを示す。  
時代の変化に対応し、施策の追加・検証・更新を行う。

※計画期間は上位計画である総合計画と関連付けます。

アクションプログラムでは、できることから小さく始め、見直ししながら実現を目指します。多様な主体と議論を重ね、

みんなでバージョンアップしていきましょう！

アクションプログラム(段階的な実行計画)

第1期  
(5年)

Ver1.0  
.....1.x

第2期  
(4年)

Ver2.0  
.....2.x

第3期  
(4年)

Ver3.0  
.....3.x

第4期  
(4年)

Ver4.0  
.....4.x

第5期  
(4年)

Ver5.0  
.....5.x

- リーディングプロジェクト
- その他関連する施策

各施策の計画期間:事業毎に設定

アクションプログラムに基づく施策を実行する。

## アクションプログラムの特徴と策定する効果

アクションプログラムは、まちなか未来図を「実際に動かす」ための実行計画です。誰が・いつ・何をするか（ロードマップ）と成果指標（KGI/KPI）を整理するだけでなく、行政だけでなく、市民や事業者が関わりやすく、続けやすい進め方もあわせて示します。小さな実践をまちなかのあちこちで生み、試しながら一緒に育てていくことで、未来図の実現につなげます。

### 主な特徴

#### ■ 「まちなか未来図」との連動

まちなかの6つのエリア毎の課題や可能性、将来像（例：交流拠点の形成、暮らしやすさの向上など）を描いた「まちなか未来図」を上位構想として位置付け、それを実現するための具体的な取組を整理しています。

#### ■ 誰が・いつ・何をするかを明示

各施策や事業ごとに、実施主体（市民、事業者、行政など）を明確にし、実施時期や優先度を行程表（ロードマップ）として整理しています。

優先度や各主体の役割を明示することで、責任や期待が可視化され、連携の促進が期待されます。

#### ■ 公民連携による検討と推進

まちなか未来図やアクションプログラムは行政だけでなく、市民や事業者が参画しながら検討・実施する過程を通じて作られるものです。

計画の段階から活動を共にし、地域の多様な声を取り入れつつ連携を深めることで、公民連携を推進し、実行力のある計画としています。

#### ■ ロードマップ(実行スケジュール)と成果指標(KGI/KPI)

中短期的な行程表を作成し成果を可視化するために指標（KGI/KPI）を設定し、進行管理や見直しにも活用します。

#### ■ 関わりやすく、続けやすい仕掛け

まちなかの取組は、最初から完璧を求めず、小さく試して、うまくいったことを広げていく進め方を基本とします。また、活動が見えたり、気軽に立ち寄れる「ちょっと関われる入口」を積極的に創り出し、顔が見える関係づくりに取り組みます。

### 策定の効果

#### ■ 効率的な事業推進

実施時期や優先度を定め、成果指標の確認・検証を行うことで、効率的・効果的な事業推進が可能になります。

あわせて、小さく試して改善することで歩みを止めず、継続して事業を推進します。

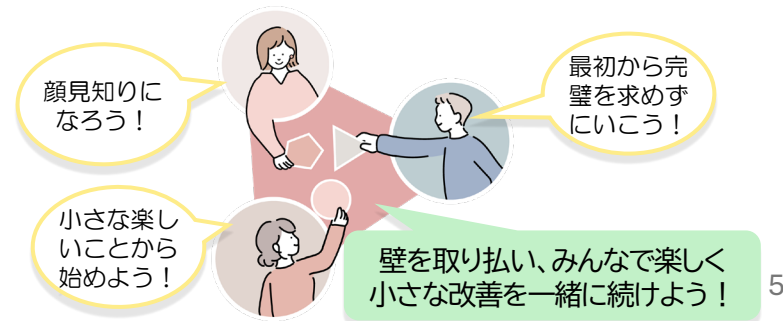
#### ■ 関連事業の連携の促進

関連事業の足並みを整え、連携を深めることで相乗的・副次的な価値を生み出します。

#### ■ 仲間を増やす

様々な分野のまちづくり活動に関わっている個人・団体・企業等をつなぎ、仲間を増やしていきます。

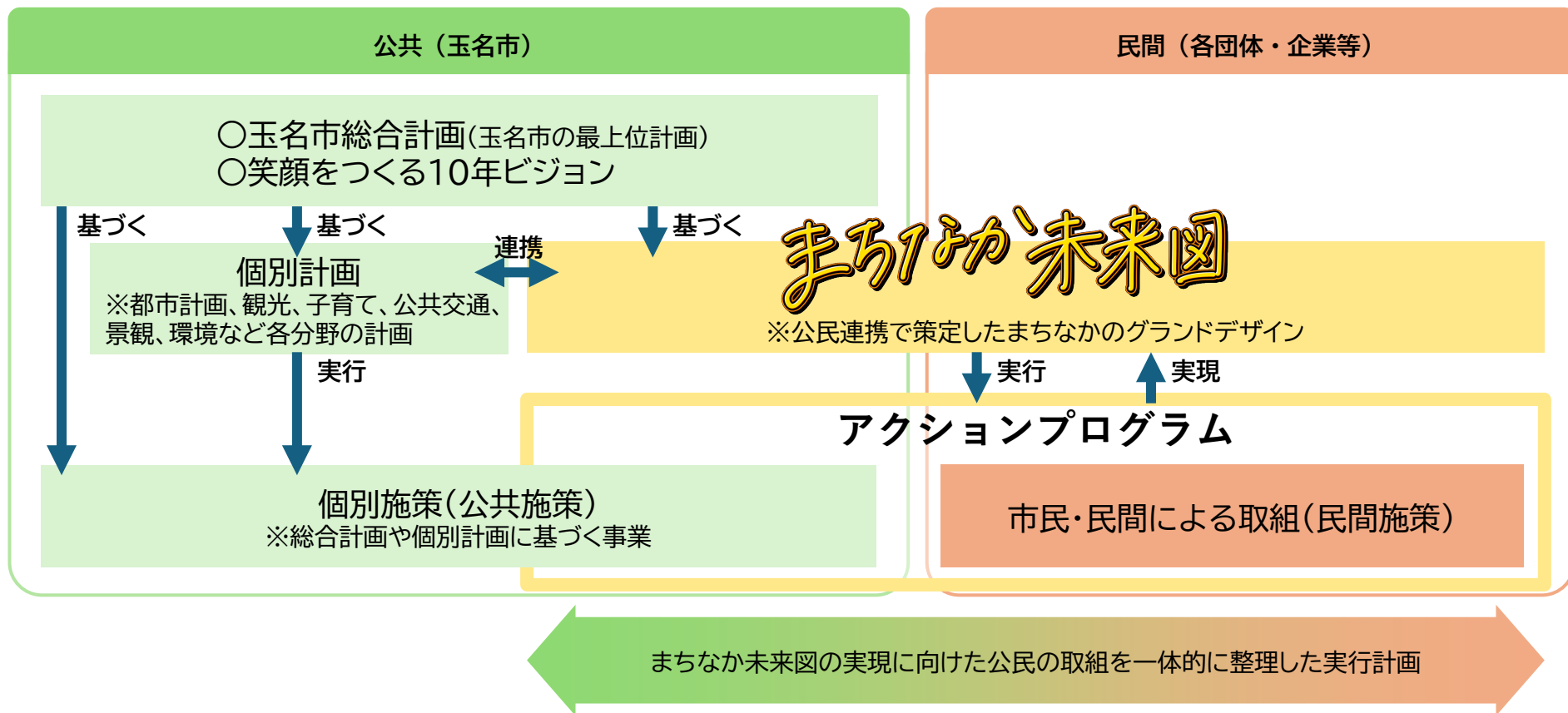
これまで関わりのなかった人も気軽に参加し、みなさんの「やってみたい！」を形にできるよう、入口を広げていきます。



## アクションプログラムの位置付け

まちなか未来図は、玉名市の最上位計画である「玉名市総合計画」や「笑顔をつくる10年ビジョン」の達成に向け、市の中心部であるまちなかの活力や魅力を高め、市民が健康で笑顔あふれる良質な暮らしを実感できる「にぎわいのあるまちづくり」に取り組み、その取組や効果を市全域へと広げていくことを目標に、令和6年度に公と民が連携して策定した、まちなかの将来像を描く基本構想です。

アクションプログラムは、まちなか未来図の実現に向けた市民・民間の取組と、玉名市の総合計画や個別計画に基づく個別施策（公共施策）を一体的に整理したもので、公民連携で取り組んでいく実行計画となります。



# アクションプログラムで取り組む施策の整理手順

本アクションプログラムでは、庁内各課や市民・民間が実施・計画している事業・取組を洗い出し、内容を整理したうえで、まちなかに関連するものを項目別に束ねて施策として整理しました。

そのうえで、優先的に行うべき施策を抽出し、必要な取組内容や期待される効果、事業間の連携方策などについて公民連携の議論の場を通じてブラッシュアップを重ね、アクションプログラムとしてとりまとめました。

事業・取組の洗い出しは、まちなか未来図のエリアやコンセプトに合致するものを対象に、庁内各課や市民・民間からのヒアリングにより行い、分野・目的別に内容を整理して施策として分類しました。

市職員や市民など、様々な立場の人が集まる合同会議では、抽出した施策を基にまちなか未来図の各コンセプト実現に向けた必要な取組についてワークショップ形式で話し合い、重点的に取り組む施策を抽出しました。さらに合同会議や庁内各課・関係団体との検討を通じて、各施策の実行内容（事業・取組）を具体化するとともに、連携の組み立てを整理しました。あわせて、公民連携のまちづくりやKGI/KPI設定に関する連続講演会、視察研修を開催し、共通理解の醸成を図りました。



# 第1章

## コンセプトに基づく施策と概要

## コンセプトに基づく施策の整理

まちなか未来図に示す5つのコンセプトごとに、関連する施策のイメージとその効果を整理します。なお、関連する施策の一覧は、巻末に参考資料として掲載しています。

**やろう！** にぎわい・仕事が集まる～やりたい遊びや仕事にチャレンジし、実現できるまちなか～

### 施策の考え方

公共空間や空き家の利活用、拠点整備、まちなかでの起業、やりたいことにチャレンジできる環境づくりなど、新たなにぎわいの創出を公民連携で取り組みます！

### 関連する施策のイメージ

#### 『公』主体

跡地・公共空間・空き家などの利活用の推進  
まちなか・公共施設の整備や管理の推進  
民間活力の導入促進

など

#### 『民』主体

跡地・公共空間・空き家などの利活用やトライアル（お試しイベント）の推進  
まちなかでの起業や多様なチャレンジを促す活動の展開

など

### 施策の効果

まちなかが「なんだかおもしろそう！」「自分もやってみたい！」と多くの人が思えるエリアになります！



**かたろう！** 玉名のスキ！を「かたり」あう～楽しく、自由に思いを語り、集いに参加できるまちなか～

### 施策の考え方

子育て世代を中心とした多世代の交流や活動の輪を広げながら、自然とつながりが生まれ、様々な活動に誰もが参加できる環境づくりに公民連携で取り組みます！

### 関連する施策のイメージ

#### 『公』主体

子育て拠点や文化施設等の整備・管理の推進  
公共空間を活用した交流の場や気軽に話し合える環境の整備  
若者のまちづくり参加促進

など

#### 『民』主体

様々な世代による交流活動の促進  
交流イベントや自然と人が集まるきっかけづくりの推進

など

### 施策の効果

自ら主体となって活動する人が増え、世代を超えた交流の輪が広がり、地域や人とのつながりが生まれます！



# コンセプトに基づく施策の整理

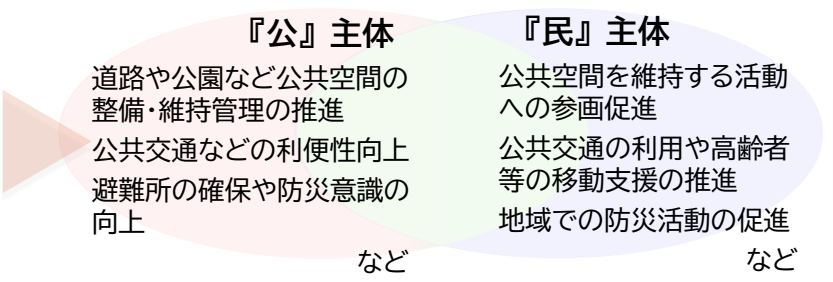
## ほっとしよう！

心地よい過ごし方を実現する～家族や仲間たちとほっとする場所や時間をみんなでつくり、共感できるまちなか～

### 施策の考え方

安心・安全を感じながら快適に暮らせるよう、インフラや生活環境の整備・防災対策に公民連携で取り組みます！

### 関連する施策のイメージ



### 施策の効果

自分たちの取組により、心地よく過ごせる場所が増え、“ほっとできる”と感じられるエリアが広がります！



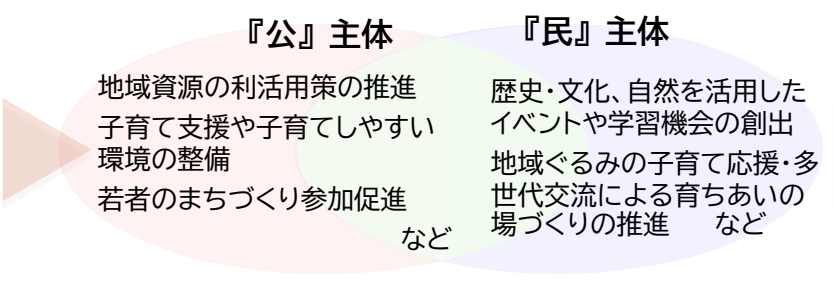
## はぐくもう！

玉名がスキ！を育てる～仲間や、何よりも大切な子どもたちと一緒に地元の歴史・文化・自然を育むまちなか～

### 施策の考え方

玉名の自然や歴史・文化を活用して地域の魅力を育み、子どもから高齢者までが交流し、人と人が互いに育みあう場を公民連携で育みます！

### 関連する施策のイメージ



### 施策の効果

玉らしいまちの魅力が育まれ、まちに愛着を持つ人が増えるとともに、若者や高齢者など世代を超えた育ちあいが広がるまちになります！



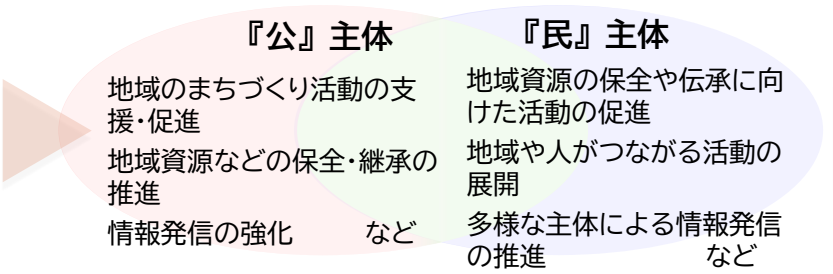
## つながろう！

人と地域、未来とつながる～歴史と文化、社会・経済や多様な人々と、みんながつながり支え合うまちなか～

### 施策の考え方

景観や人、歴史などの情報を発信し、まちなかの魅力を知ってもらうとともに、これらの魅力の保全や継承に公民連携で取り組みます！

### 関連する施策のイメージ



### 施策の効果

人と地域、歴史・文化がつながり、多様な主体が支え合う関係が広がることで、まちなかの魅力が未来につながります！



## 成果指標（KGI）と目標値

最上位KGI: **みんなであつこう！幸せ実感、大好き玉名** の実現に向けて

各コンセプトに基づく取組を進めることで、まちなか未来図のあいことばである「みんなであつこう！幸せ実感、大好き玉名」の実現を目指します。市民の幸福度の向上やまちなかの人口減少を緩やかにし、まちづくりへの参画の満足度の向上を目指し、以下の目標値を設定します。

指標名		現在値	短期目標（R12）	目標値（R26）	備考
指標①	市民の幸福度(平均点)	6.67点（R7）	6.75点	7点	総合計画アンケート調査
指標②	まちなかエリアの人口	15,630人（R2）	14,775人	13,499人	国勢調査 国立社会保障・人口問題研究所推計値
指標③	「協働のまちづくりの推進」への満足度	33.6%（R7）	34.7%	37.8%	総合計画アンケート調査

中間KGI: **やろう！かたろう！ほっとしよう！はぐくもう！つながろう！** の実現に向けて

5つのコンセプトの実現に向けて、以下のようにコンセプト毎の指標と目標値を設定します。

その他指標は、各指標を補完する補足指標として、目標時点であわせて確認を行います。

コンセプト	指標名	現在値（R7）	短期目標（R12）	目標値（R26）	備考
やろう！	暮らしている地域には、新たな事に挑戦・成長するための機会があると感じる人の割合	7.8%	8.8%	11.7%	総合計画アンケート調査
	その他指標：まちなかエリアへの来訪頻度（週数回以上の割合）	48.8%	—	—	アクションプログラムアンケート調査
かたろう！	まちなかエリア内で、まちの魅力向上のためのワークショップやイベント等に参加したことがある人の割合	19.6%	21.0%	25.0%	アクションプログラムアンケート調査
	その他指標：地域活動への住民参加が盛んであると感じる人の割合(旧玉名市住民)	33.3%	—	—	総合計画アンケート調査
ほっとしよう！	防災対策がしっかりしていると感じる人の割合	23.7%	25.0%	28.5%	総合計画アンケート調査
	その他指標：安全・安心なまちづくりの推進に関する満足度	41.7%	—	—	総合計画アンケート調査
	まちなかエリア内で、「ほっとする」場所があると感じる人の割合	29.7%	32.4%	40.0%	アクションプログラムアンケート調査
	その他指標：暮らしやすいと感じる人の割合	75.2%	—	—	総合計画アンケート調査
はぐくもう！	地域のまちづくり活動に関心を持つ若者や子育て世代が増えていると感じる人の割合	14.2%	19.6%	25.0%	アクションプログラムアンケート調査
	その他指標：子どもたちがいきいきと暮らせると感じる人の割合	32.6%	—	—	総合計画アンケート調査
つながろう！	玉名市に愛着や親しみを感じる人の割合	85.7%	86.0%	86.8%	総合計画アンケート調査
	その他指標：将来生まれてくる世代のために、良い環境や文化を残したいと感じる人の割合	73.2%	—	—	総合計画アンケート調査

※最上位KGI（Key Goal Indicator）：まちなか全体として最終的に目指す状態を示す指標。

※中間KGI：5つのコンセプトごとに、最終目標へ近づいているかを測る指標。

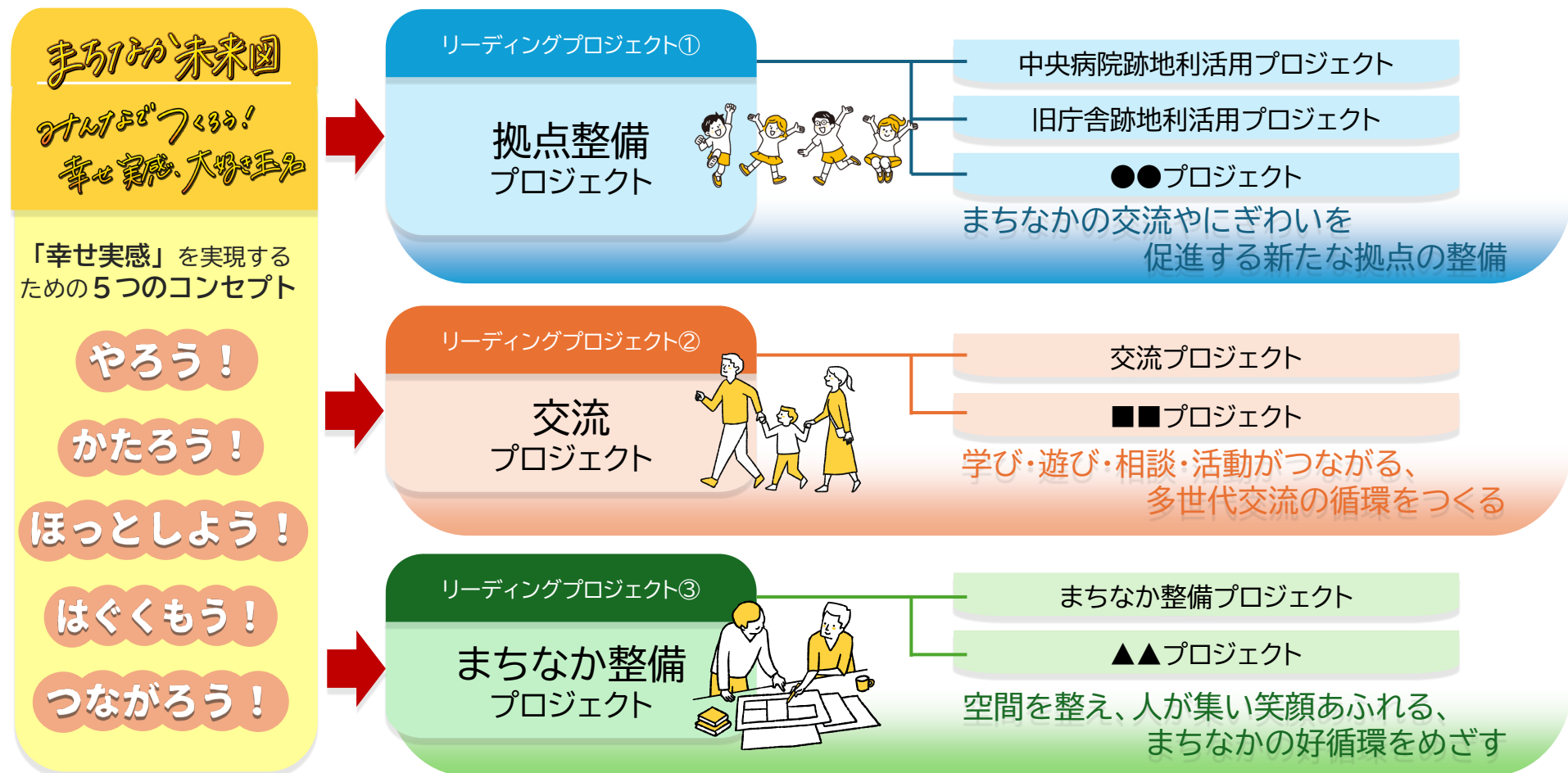
## 第2章

# リーディングプロジェクト

# リーディングプロジェクトとは

●重要度が高く先導的な取組を『リーディングプロジェクト』として取りまとめ、連携しながら取り組みます。

まちなか未来図の実現に向けて、複数の関連する取組の連携を図り、一つのプロジェクトとして実施することで個別に着手するよりも効果を発揮することが期待できます。そこで、特に重要度が高く、他施策を先導する核となる動き、象徴的・けん引的な役割を持つ取組を「リーディングプロジェクト」としてまとめ、公民連携で取り組みます。リーディングプロジェクトは、その進捗によって、適宜追加・統合など見直しながら運用します。



# リーディングプロジェクト①拠点整備プロジェクト

## プロジェクトのねらい

### まちなかの交流やにぎわいを促進する 新たな拠点の整備

中央病院跡地や旧庁舎跡地などの検討にあたって、暫定的な活用やイベントを通じて、跡地周辺の住民や学生、施設利用者など多くの市民の声を聞く機会を設け、みんなで理想の将来像を描き、まちなかの交流やにぎわいを促進する新たな拠点の整備・運用に向けた検討を行います。

## プロジェクトの取組指標

跡地活用に向けた社会実験や  
イベント等の出店事業者数

中央病院跡地や旧庁舎跡地を活用した  
防災啓発イベント・訓練の延べ参加者数

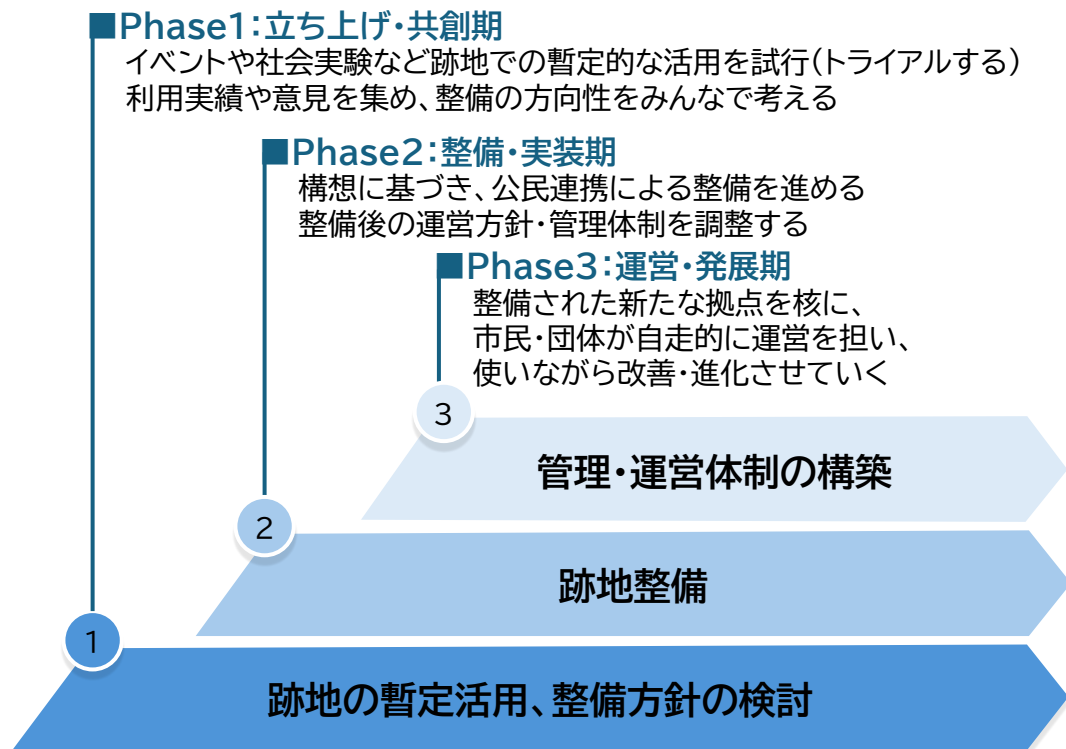
子育て世帯のWSや社会実験等の参加者数

まちなかエリアの情報発信を行う  
各種SNSの総フォロワー数

※プロジェクトの取組指標は、リーディングプロジェクトの具体化にあわせて定期的に計測し、進行管理に活用します。

## 取組方針

- トライアル活用を通じて、跡地の最適な使い方・運営方式を市民と一緒に見極めます。
- 活用案を整備計画に反映させ、“使われる拠点”をつくる・使うことで人が集まり、にぎわい・交流・学びが自然に育つ環境をつくります。
- 若者・子育て世帯・高齢者・学生など、多様な人の“やってみたい”を受け止める場をつくります。
- 防災機能を併せ持ち、利用者や周辺住民が安心して過ごせる場所を目指します。



# リーディングプロジェクト①拠点整備プロジェクト

## ●中央病院跡地利活用に向けたロードマップ

事業名	内容	直近		短期			中期	長期	事業主体
		R8	R9	R10	R11	R12	R13~17	R18以降	
<b>中心となる施策</b>									
中央病院跡地利活用	図書館とコミュニティスペースを核とした中央病院跡地の活用検討・整備	サウンディング	民間事業者選定 (PPP/PFI)				開館		市 (管財課) 民間
		基本構想 実施計画		整備		地域協働運営開始			
		活用結果を施設検討に反映							
中央病院跡地でのトライアル・情報発信	暫定活用を試行し、使い方の可能性や運営・安全面の課題を検証する	暫定活用を試行し、可能性と課題整理	運用方法の検討協力			運営改善への協力や新たな活動の橋渡し			魅力向上委員会
	市民・団体・事業者が参加できるイベント等の催しを通じ、関わり方と需要を把握する	関連イベントを通じ、利用実態・需要把握	継続可能な内容精査			跡地で行う活動を公民連携で育み、回遊や波及を創出			
	情報発信して取組状況や成果を可視化し、関心喚起と参加促進につなげる	関心層を広げるため、取組を発信	発信内容の整理 伝え方の定着			更なる周知と活動定着、知見の共有			
<b>新たに実施・検討を進める施策</b>									
高校の魅力化事業(玉名未来づくり研究所事業)	若者が地域で活動する機会を提供することで、愛着醸成とまちづくり参加を促し、将来的な人口減少を緩やかにすることを旨とする		7回/年実施				整備結果の反映		市 (地域振興課)
3D都市モデルユースケース開発事業	防災・観光・公園整備など幅広い分野での市内3D都市モデルの活用方法の開発			活用方法の検討			3D都市モデルの更新		市 (都市整備課)
		跡地活用へ若者のアイデアを反映							
		跡地活用の検討材料として3D活用							
まちなかデザイン構築事業	市民との連携を図り、賑わいと魅力ある中心市街地形成を推進	個別計画の策定	個別計画の進捗管理 公民連携活動の推進		AP見直し		活動の継続		市 (都市整備課)
文化センター管理運営事業	文化センターの管理運営を行う	電気系統改修	現状維持				事業連携 図書館・公民館機能の病院跡地への移転		市 (コミュニティ推進課)
<b>継続して実施する施策</b>									
タマにゃん教室事業	不登校児童生徒への支援は、学校に登校するという結果のみを目標とはせず、自分の進路を主体的に捉え、社会的自立を目指していく		不登校児童生徒の居場所づくり				図書館・公民館機能の病院跡地への移転		市 (教育総務課)

# リーディングプロジェクト①拠点整備プロジェクト

## ●旧庁舎跡地利活用に向けたロードマップ

事業名	内容	直近		短期			中期	長期	事業主体
		R8	R9	R10	R11	R12	R13~17	R18以降	
<b>中心となる施策</b>									
庁舎跡地等活用検討事業 屋内遊び場整備事業	どのような天候でも気軽に安心して遊べる施設を核とした市民に愛される魅力ある空間及び避難所機能を持った施設整備	サウンドディング整備方針策定	段階的整備					運営	市（企画経営課、子育て支援課） 民間
玉名第1保育所整備事業	公立保育所（第1保育所、豊水保育所）を統合・新築し、安心・安全な保育環境を提供		各施設検討との連携	園舎整備		各施設運営との連携		新園舎での運営	市（子育て支援課） 民間
1次避難所の指定・運営管理	旧庁舎跡地に、1次避難所の玉名市文化センターが立地していることを踏まえ、今後の跡地利活用を検討し、計画に反映させる	旧庁舎跡地と一体的に整備					運営	市（防災安全課）	
旧庁舎跡地での トライアル・情報発信	暫定活用を試行し、使い方の可能性や運営・安全面の課題を検証する	暫定活用を試行し、可能性と課題整理	運用方法の検討協力	運営改善への協力や新たな活動の橋渡し					魅力向上委員会
	市民・団体・事業者が参加できるイベント等の催しを通じ、関わり方と需要を把握する	関連イベントを通じ、利用実態・需要把握	継続可能な内容精査	跡地で行う活動を公民連携で育み、回遊や波及を創出					
	情報発信して取組状況や成果を可視化し、関心喚起と参加促進につなげる	関心層を広げるため、取組を発信	情報発信を継続	更なる周知と活動定着、知見の共有					
<b>新たに実施・検討を進める施策</b>									
子どもが自由に遊び学ぶ場づくりの検証と整理	地域が見守る中で子どもが自由に遊び学ぶ場（プレイパーク）の試行を通じて得られた知見を整理し、実装につなげる	試行的にプレイパークを実施して課題を把握		運営や関わり方を整理	地域主体による運営、世代を超えた関わりが自然に生まれる場を育てる				魅力向上委員会
まちなか・都市整備	議論や実験を通じ、旧庁舎周辺で「どう歩き、どう滞在されるか」を段階的に整理・共有	公民連携で回遊・滞在の考え方をすり合わせ		整備後の使い方を検討	跡地を起点とした回遊・滞在の広がりをまちなかへ波及				魅力向上委員会
まちなかデザイン構築事業	市民との連携を図り、賑わいと魅力ある中心市街地形成を推進	個別計画の策定	個別計画の進捗管理 公民連携活動の推進		AP見直し	活動の継続			市（都市整備課）

## リーディングプロジェクト②交流プロジェクト

### プロジェクトのねらい

学び・遊び・相談・活動がつながる、  
多世代交流の循環をつくる

少子高齢化が進む中で、子育て世帯や高齢者の孤立防止、地域の支え合いが求められます。

多世代の交流の場を設けることによって、あらゆる立場・世代を超えた人のまちづくり参加を促し、地域のつながりを強め、玉名への愛着の醸成につながります。

### プロジェクトの取組指標

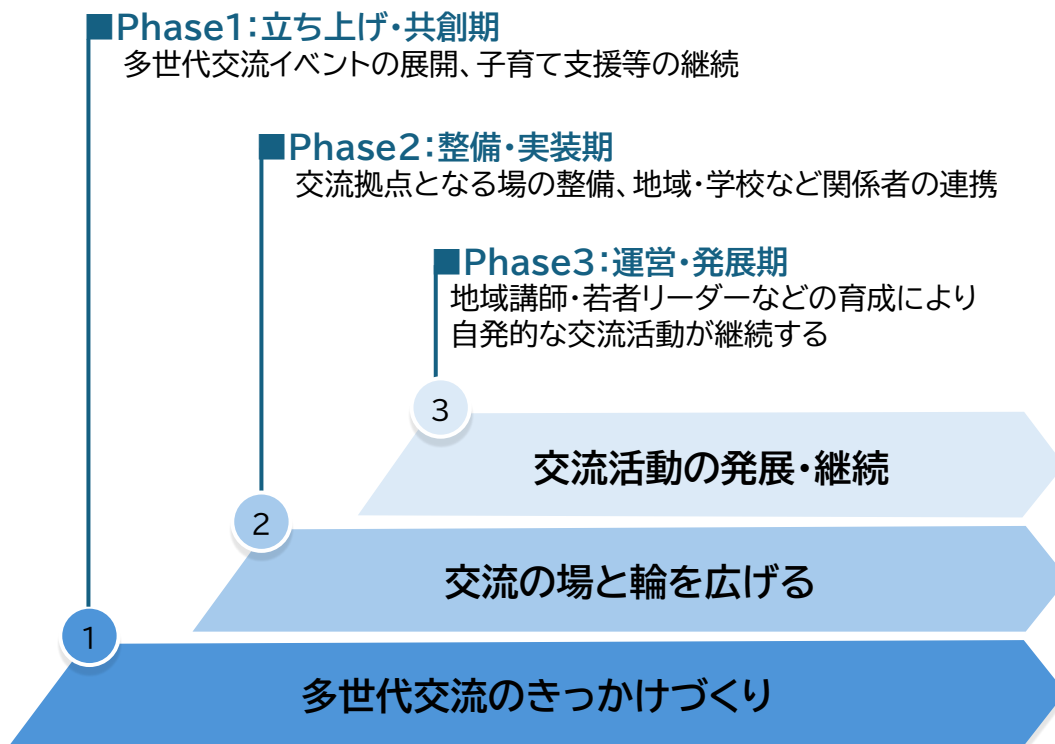
子育て支援に関する事業やイベント等で「気軽に相談できる」と感じた人の割合

交流活動参加者数

※プロジェクトの取組指標は、リーディングプロジェクトの具体化にあわせて定期的に計測し、進行管理に活用します。

### 取組方針

- 多世代の参加と交流を日常的に生み出し、子育て世代が“気軽に立ち寄れる・相談できる・仲間と出会う”場をまちなかに確保します。
- 活動団体・学生・行政が連携する「共創のプラットフォーム」を構築します。
- 公園、庁舎跡地、文化施設、商店街などを交流拠点として再生・交流を通じた愛着醸成、若者定着・関係人口増加を実現します。



# リーディングプロジェクト②交流プロジェクト

事業名	内容	直近		短期			中期	長期	事業主体
		R8	R9	R10	R11	R12	R13~17	R18以降	
<b>中心となる施策</b>									
子育て支援拠点事業	親子で集える場所を作り、相談や交流を通じて不安解消や仲間づくりを支援	乳幼児を持つ保護者の交流の場づくり							市（子育て支援課）
高校の魅力化事業(玉名未来づくり研究所事業)	若者が地域で活動する機会を提供することで、愛着醸成とまちづくり参加を促し、将来的な人口減少を緩やかにすることを旨す	未来づくり研究所の実施（7回/年）							市（地域振興課）
		高校まっりの開催（1回/年）							
<b>新たに実施・検討を進める施策</b>									
まちなかデザイン構築事業	市民との連携を図り、賑わいと魅力ある中心市街地形成を推進	個別計画の策定	個別計画の進捗管理 公民連携活動の推進			AP見直し	活動の継続		市（都市整備課）
玉名市まちなかプラットフォーム基盤強化事業	まちなか魅力向上委員会を支援し、官民が協働する自走可能な組織体制を強化	副業型地域活性化起業人による支援			都市再生推進法人等組織化の検討			市（都市整備課）	
		事業連携検討のサポート		事業の情報発信に向けたイベントや情報発信での連携					
やりたい人と活動をつなぐ仕組みづくり	人や団体の想い・課題をつなぎ、小さな連携を積み重ねることで、自律的な協働が生まれる環境を整える	やりたい人と困りごとをつなぎ、小さな連携を生む		マッチング事例を整理し、継続的な連携を後押し		市民・団体同士が自律的につながる			魅力向上委員会
情報発信	情報発信して取組状況や成果を可視化し、関心喚起と参加促進につなげる	関心層を広げる		発信内容を整理、伝え方を定着		更なる周知と活動定着、知見を共有			
交流のためのイベントや場づくり	小さな試行イベントを起点に、多世代が自然に交わる場と関係性を育て、継続的な交流へとつなげる	多世代交流の試行		無理なく続く交流の形を見極め、輪を広げる		市民主体で交流が回り続ける関係性を定着			
<b>継続して実施する施策</b>									
放課後児童健全育成事業（学童保育）	放課後に生活・遊びの場を提供し、子どもの健全育成と保護者の就労両立を支援	小学生の放課後の居場所づくり							市（子育て支援課）
ファミリーサポートセンター事業	親と子どもの預かりを支援したい人をつなぎ、育児を助け合う仕組みを推進	子供・育児への地域サポーターとサービスを必要とする人のマッチングを行う（随時提供するサービス）							市（子育て支援課）

## リーディングプロジェクト③まちなか整備プロジェクト

### プロジェクトのねらい

空間を整え、人が集い笑顔あふれる、  
まちなかの好循環をめざす

玉名のまちなかの魅力を活かし、市民が行きたく  
なる・居心地の良い場所づくりを通じて、交流やに  
ぎわいが生まれるまちなかを目指します。

また、防災面の強化により、安心して住み続けら  
れるまちなかを目指します。

### プロジェクトの取組指標

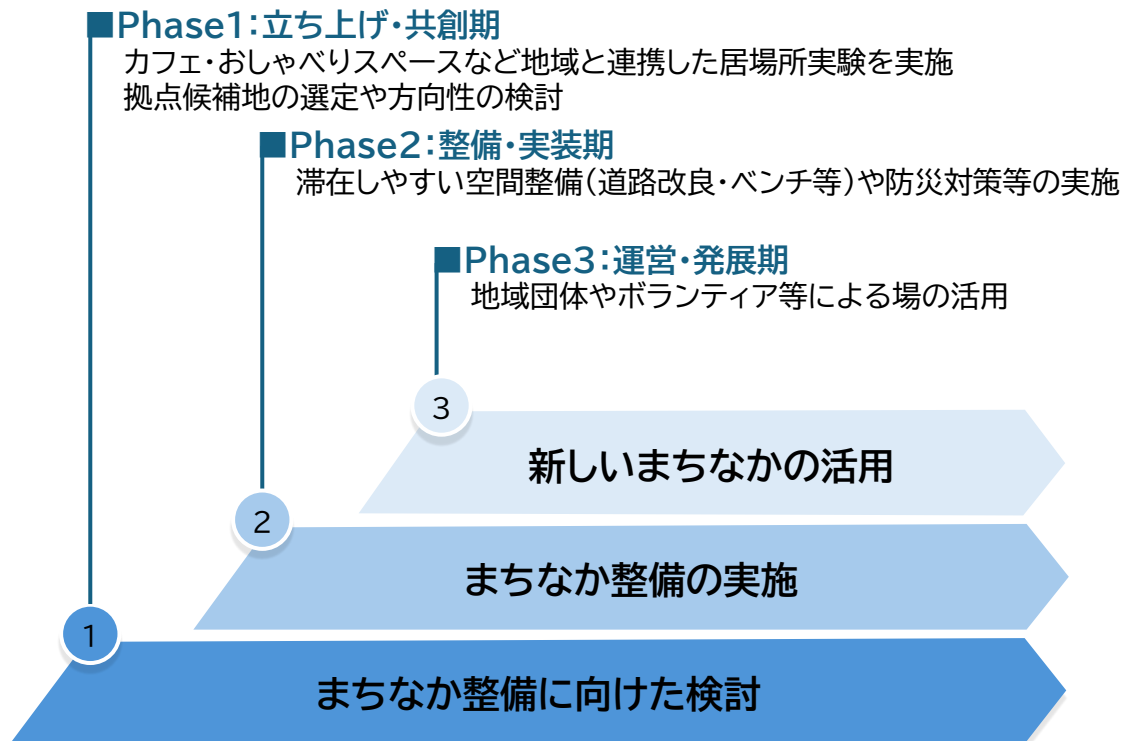
公民連携によるまちなか整備の実施箇所数

多世代交流イベントの開催数

※プロジェクトの取組指標は、リーディングプロジェクトの具体化にあわせて  
定期的に計測し、進行管理に活用します。

### 取組方針

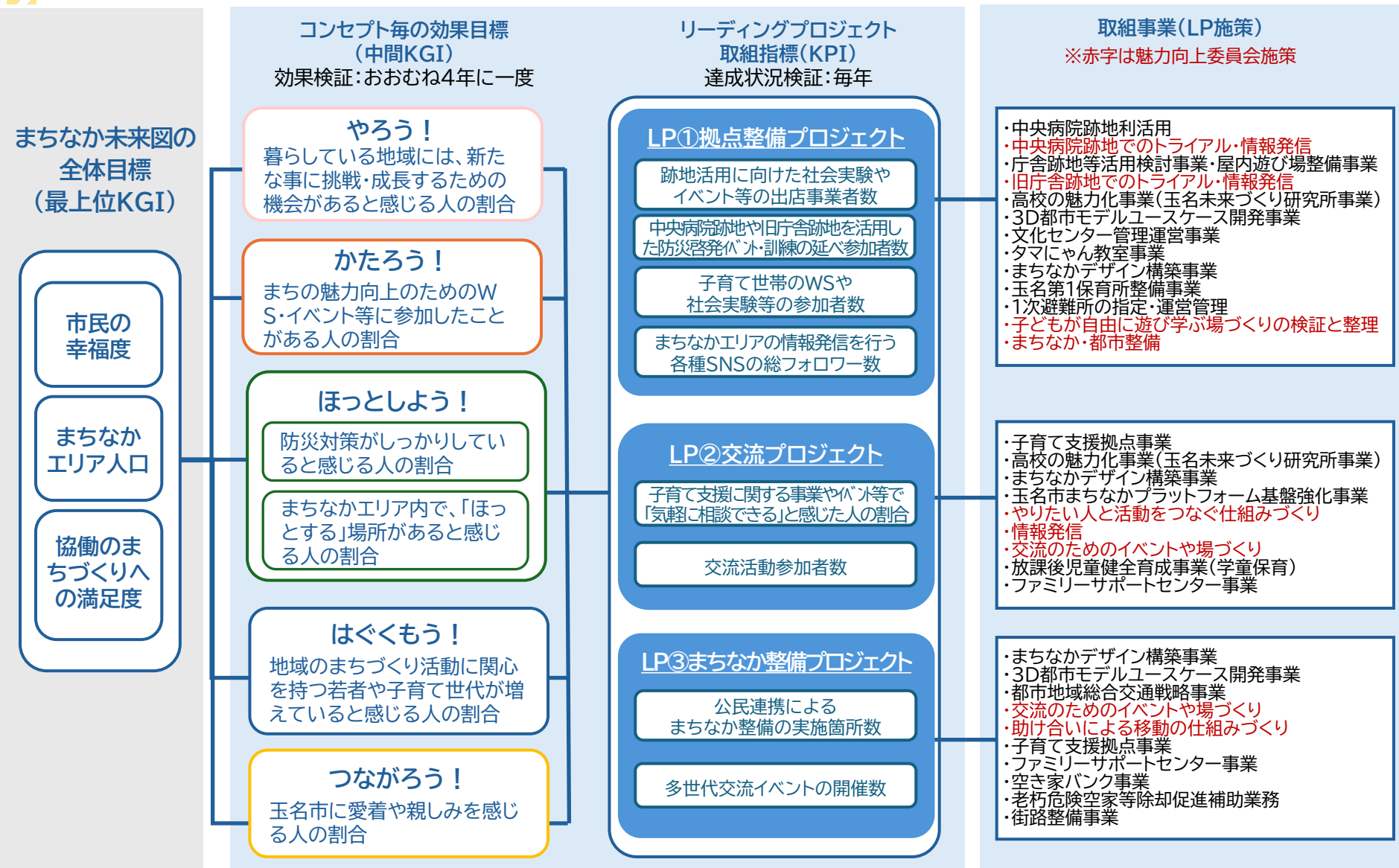
- 人や活動が集まる中心市街地としての機能を取り戻すため、駅周辺や跡地などまちなかの核を再生し、歩きやすい・滞在しやすい・安心して過ごせる公共空間整備を行います。
- 市民やまちづくりの担い手が使いやすい「心地よい居場所」を創出します。
- イベント・交流と空間整備を連動させ、地域主体のにぎわいづくりを促進し、回遊性を高め、エリア全体を一体として活性化につなげます。



# リーディングプロジェクト③まちなか整備プロジェクト

事業名	内容	直近		短期			中期	長期	事業主体	
		R8	R9	R10	R11	R12	R13~17	R18以降		
<b>中心となる施策</b>										
まちなかデザイン構築事業	市民との連携を図り、賑わいと魅力ある中心市街地形成を推進	個別計画の策定	個別計画の進捗管理 公民連携活動の推進			AP見直し	活動の継続		市（都市整備課）	
<b>新たに実施・検討を進める施策</b>										
3D都市モデルユースケース開発事業	市内3D都市モデルを活用し、防災・観光・公園整備など幅広い分野で活用できる仕組みを開発	活用方法の検討					3D都市モデルの更新		市（都市整備課）	
都市地域総合交通戦略策定事業	多様な交通体系を整理し、駅周辺整備や公共交通の利用促進など交通関連施策の戦略的な実施	構想・基本計画	基本設計	詳細設計		工事施工			市（都市整備課）	
交流のためのイベントや場づくり	小さな試行イベントを起点に、多世代が自然に交わる場と関係性を育て、継続的な交流へとつなげる	多世代交流の試行		無理なく続く交流の形を見極め、輪を広げる		市民主体で交流が回り続ける関係性を定着			魅力向上委員会	
助け合いによる移動の仕組みづくり	イベント等を通じて利用実態を把握し、行政や地域と連携しながら公共交通の検証・検討・定着に関わる	イベント等を通じてまちなかの来訪動線を把握		動線と回遊性を検討		イベント時の利用機会づくりを通じ、公共交通の利用定着を支援			魅力向上委員会	
<b>継続して実施する施策</b>										
子育て支援拠点事業	親子で集える場所を作り、相談や交流を通じて不安解消や仲間づくりを支援	事業の情報発信に向けたイベントや情報発信での連携								市（子育て支援課）
ファミリーサポートセンター事業	親と子どもの預かりを支援したい人をつなぎ、育児を助け合う仕組みを推進	乳幼児を持つ保護者の交流の場づくり								市（子育て支援課）
空き家バンク事業	市内の空き家を移住希望者に住まいとして提供すると共に、家財整理に係る支援を促進	ファミリーサポートセンターによる公共交通利用								市（子育て支援課）
老朽危険空家等除却促進補助業務	管理不適切な老朽危険空家等の除却を促進するため、除却対象経費の一部を補助する	子供・育児への地域サポーターとサービスを必要とする人のマッチングを行う。（随時提供するサービス）								市（子育て支援課）
街路整備事業	まちなかエリアの周遊性・回遊性の向上や地域間の連携を深め、良質な道路空間や交通体系の確立のため、都市計画道路整備プログラムに則り玉名駅平嶋線、前田東線、玉名駅下町線の整備や沿道用途地域の最適化を図る	交流イベントやまちなか整備における空家活用								市（住宅課）
		空き家の情報提供、管理の支援								市（住宅課）
		老朽空家等の除却支援								市（住宅課）
		玉名駅平嶋線の整備								市（都市整備課）
					前田東線事業化手続き		前田東線事業着手		市（都市整備課）	
					玉名駅下町線の整備に向けた準備・検討					市（都市整備課）

# リーディングプロジェクトの取組と目標との関係性



※最上位KGI (Key Goal Indicator) : まちなか全体として最終的に目指す状態を示す指標。

※中間KGI : 5つのコンセプトごとに、最終目標へ近づいているかを測る指標。

※KPI (Key Performance Indicator) : リーディングプロジェクトの活動が着実に進んでいるかを確認するための、より具体的な指標。

# 第3章 進行管理

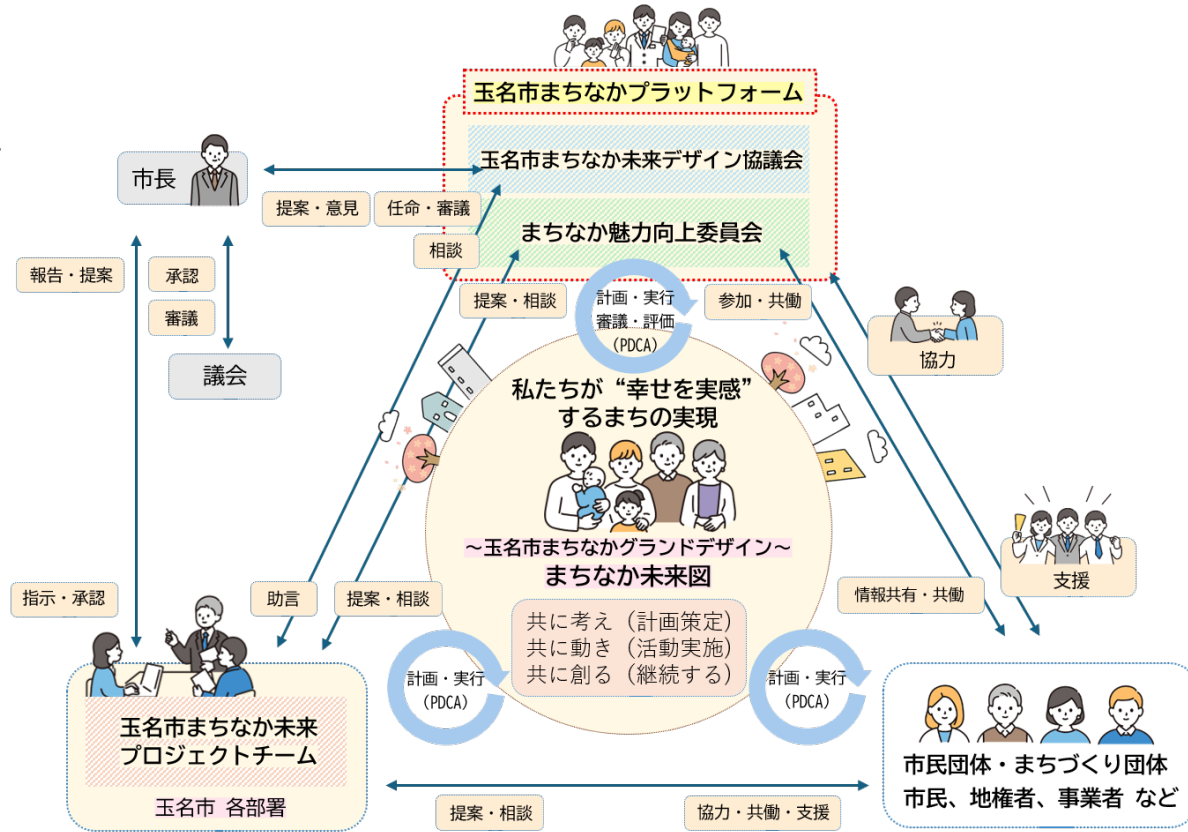
# 推進体制

●市民・事業者・行政がそれぞれの役割を担いながら協力して進めます。

「まちなか未来図」の実現に向けて各組織が「共に考え、共に動き、共に創る」の考えのもと、様々な取組や進行管理を公と民が連携して行います。また、公民ともに活動の透明性を確保し、広報やプロモーション活動に取り組むことで新たな仲間を増やしていきます。さらに、民間組織が自己資金や収益モデルを持ち、“持続的に活動する”自走できる組織づくりに取り組んでいきます。

## それぞれの役割

- 玉名市まちなか未来デザイン協議会**  
 まちなか未来図の実現に向けた取組などを応援・審議し、まちづくりの進捗についての助言・評価を行います。
- まちなか魅力向上委員会**  
 少しずつ仲間を増やし、社会実験等の活動を通して行政と協力しながら地域資源の利活用やソフト面を主としたチャレンジを進めます。
- 市民や事業者、市民団体など**  
 地域に根差した取組を実施し、活動を通して自身の健康増進や人々との交流を深めながら、地域の活性化や安全安心な暮らしの保全などに向けた、自分にできる範囲の活動を継続して行います。
- 行政**  
 ソフトとハードの相乗効果を最大限に発揮するため、市民や事業者、市民団体などと協力し、ハード事業の検討やまちづくり活動の実施、市民活動への支援などを行います。また、民間活力を導入した都市基盤の整備や公有地の利活用などを進めます。



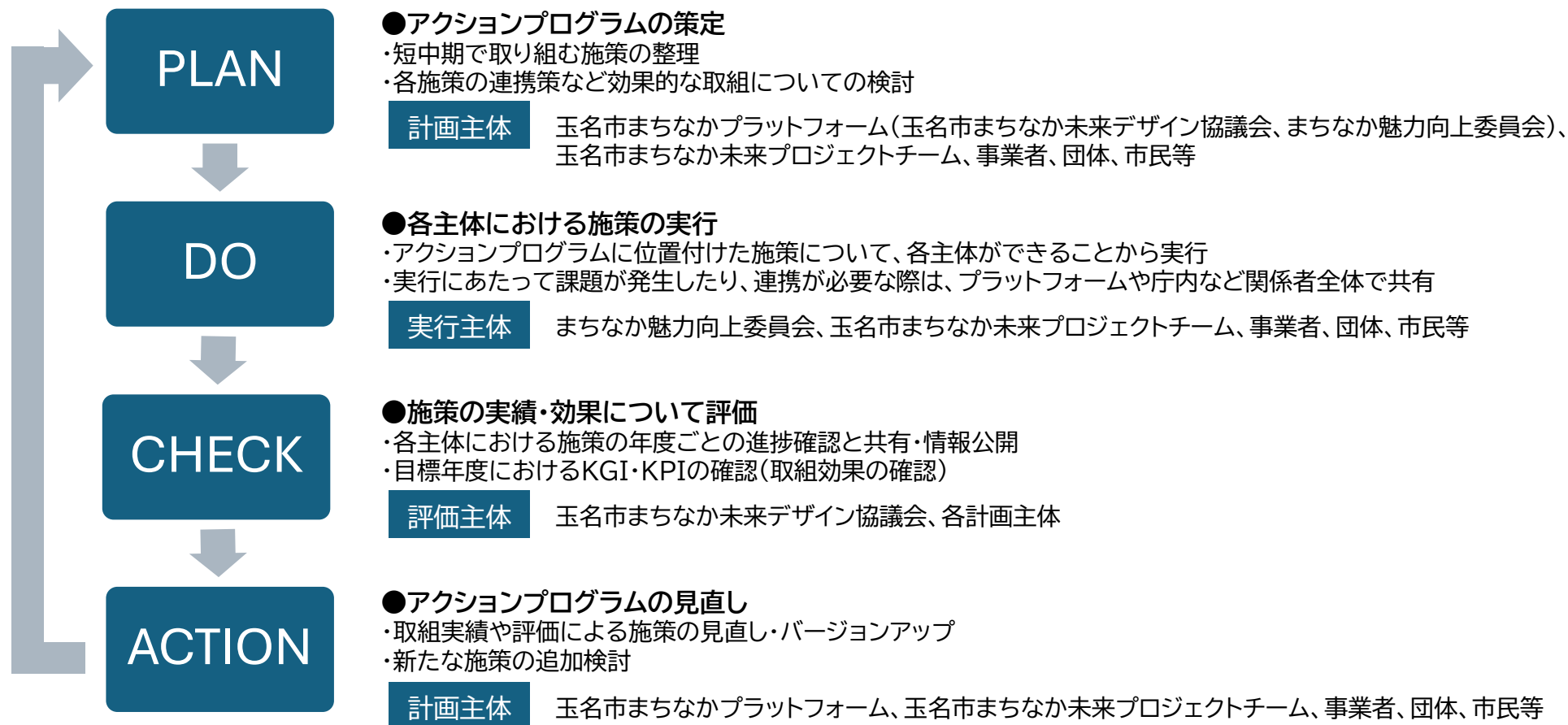
▲玉名市まちなか未来プロジェクトの推進体制イメージ

## アクションプログラムの進行管理

### ●小さく始めて、改善しながら取組を広げていきます。

アクションプログラムの進行管理にあたっては、計画・実行・評価・改善の各段階で、各主体が役割分担や連携を行いながら進めていきます。まちなか未来図の実現に向けて、まずできることから小さくはじめ、その取組効果の評価や課題の共有、改善を繰り返しながら、取組を広げていきます。

また、玉名市総合計画などの上位計画との整合を図るため、おおむね4年ごとに成果指標の達成度を確認し取組の効果を測るとともに、社会情勢の変化などに柔軟に対応するため見直しを行い、継続してプログラムを進行していきます。



卷末資料  
関連する施策一覧

# 関連する施策一覧表

カテゴリ	事業名	事業内容	事業期間	事業主体	所管課	合致する未来図コンセプト					エリア
						やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	
跡地・空き家等利活用	中央病院跡地活用	図書館とコミュニティスペースを核とした中央病院跡地の活用検討・整備	今後実施予定 (R8～)	市、民間	管財課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	文教
跡地・空き家等利活用	庁舎跡地等活用検討事業 屋内遊び場整備事業	どのような天候でも気軽に安心して遊べる施設を核とした市民に愛される魅力ある空間及び避難所機能を持った施設整備	継続 (H30～)	市、民間	企画経営課 子育て支援課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	高瀬・繁根木
跡地・空き家等利活用	空家等実態調査及び対策計画見直し事業	市全域で空家の実態把握調査を実施し、結果に基づき空家対策計画の見直し・策定を行う	今後実施予定 (R07～R08)	市	住宅課	やろう！					全域
跡地・空き家等利活用	空き家バンク事業	市内の空き家を移住希望者に住まいとして提供すると共に、家財整理に係る支援を促進	実施中 (H21～)	市、民間、所有者	住宅課	やろう！				つながろう！	全域
跡地・空き家等利活用	中央病院跡地でのトライアル・情報発信	暫定活用を試行し、使い方の可能性や運営・安全面の課題を検証する	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！		文教
跡地・空き家等利活用	中央病院跡地でのトライアル・情報発信	市民・団体・事業者が参加できるイベント等の催しを通じ、関わり方と需要を把握する	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—	やろう！	かたろう！		はぐくもう！		文教
跡地・空き家等利活用	中央病院跡地でのトライアル・情報発信	情報発信して取組状況や成果を可視化し、関心喚起と参加促進につなげる	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—					つながろう！	文教
跡地・空き家等利活用	旧庁舎跡地でのトライアル・情報発信	暫定活用を試行し、使い方の可能性や運営・安全面の課題を検証する	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！		高瀬・繁根木
跡地・空き家等利活用	旧庁舎跡地でのトライアル・情報発信	市民・団体・事業者が参加できるイベント等の催しを通じ、関わり方と需要を把握する	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—	やろう！	かたろう！		はぐくもう！		高瀬・繁根木
跡地・空き家等利活用	旧庁舎跡地でのトライアル・情報発信	情報発信して取組状況や成果を可視化し、関心喚起と参加促進につなげる	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—					つながろう！	高瀬・繁根木
観光・文化	観光施設民営化関連業務	観光施設の民営化に伴い、運営効率化と円滑な移行を支援	継続 (R01～)	市	観光物産課	やろう！					温泉/新玉名駅
観光・文化	産業祭補助金事業	産業祭実行委員会に補助を行い、地域農業の活性化を図る	継続 (H17～)	市 産業祭実行委員会	農業政策課					つながろう！	全域
観光・文化	文化財保存管理業務	指定文化財周辺の清掃や除草、巡回を委託し、文化財を良好に維持管理	継続 (H17～)	市	文化課					つながろう！	全域
観光・文化	有形・無形民俗文化財補助事業	有形・無形文化財の保存や後継者育成を補助し、地域の文化を継承	継続 (H17～)	市	文化課					つながろう！	全域
観光・文化	文化財周辺整備事業	文化財周辺の公有地化や誘導標識設置等を行い保存と活用環境を改善	継続 (H17～)	市	文化課					つながろう！	高瀬・繁根木
健康・福祉	身体・知的障害者相談員事業	身体・知的障害者相談員を配置し、身近な地域で相談対応・助言支援を実施	継続 (H24～)	市	総合福祉課			ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	全域
健康・福祉	手話奉仕員養成事業	手話奉仕員を養成し、意思疎通支援の担い手を増やし福祉向上に寄与	継続 (H25～)	市	総合福祉課			ほっとしよう！			全域
健康・福祉	社会福祉協議会との関係構築・連携強化	社会福祉協議会との関係構築・連携強化	継続 (H17～)	市 社会福祉協議会	総合福祉課				はぐくもう！		全域
公共交通	地方路線バス運行補助事業	路線バス事業者等へ補助を行い、地域公共交通の維持と住民の移動手段を確保する	継続 (H17～)	市	地域振興課			ほっとしよう！			全域
公共交通	公共交通不便地域対策事業	公共交通マップ・時刻表や乗合タクシーのパンフレットを作成し利用促進を図る	継続 (R1～)	市	地域振興課			ほっとしよう！			全域

# 関連する施策一覧表

カテゴリ	事業名	事業内容	事業期間	事業主体	所管課	合致する未来図コンセプト					エリア
						やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	
公共交通	助け合いによる移動の仕組みづくり	イベント等を通じて利用実態を把握し、行政や地域と連携しながら公共交通の検証・検討・定着に関わる	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—			ほっとしよう！	つながろう！	全域	
交流・連携	官学連携事業	熊本県内の大学と包括協定を結び、教育・研究資源を活かした連携事業を推進	継続 (H17～)	市	企画経営課	やろう！			つながろう！	全域	
交流・連携	九州看護福祉大学の公立化	九州看護福祉大学の公立化を検討する中で、大学と地域の連携を深め、学生と地域の交流を促進し、雇用創出と定住促進を図る	今後実施予定 (R07～R08)	市・大学・民間	企画経営課	やろう！	かたろう！	はぐくもう！	つながろう！	全域	
交流・連携	高校の魅力化事業(玉名未来づくり研究所事業)	若者が地域で活動する機会を提供することで、愛着醸成とまちづくり参加を促し、将来的な人口減少を緩やかにすることを旨とする	実施中 (R05～)	市	地域振興課			はぐくもう！		文教	
交流・連携	スポーツ推進委員協議会等運営事業	スポーツ推進委員に補助を行い、住民が日常的に楽しめる環境整備を支援	継続 (H17～)	市	スポーツ振興課	やろう！		はぐくもう！		全域	
交流・連携	玉名市まちなかプラットフォーム基盤強化事業	まちなか魅力向上委員会を支援し、官民が協働する自走可能な組織体制を強化	今後実施予定 (R07～)	市	都市整備課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	全域
交流・連携	やりたい人と活動をつなぐ仕組みづくり	人や団体の想い・課題をつなぎ、小さな連携を積み重ねることで、自律的な協働が生まれる環境を整える	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—				つながろう！	全域	
交流・連携	情報発信	情報発信して取組状況や成果を可視化し、関心喚起と参加促進につなげる	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—				つながろう！	全域	
交流・連携	交流のためのイベントや場づくり	小さな試行イベントを起点に、多世代が自然に交わる場と関係性を育て、継続的な交流へとつなげる	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—	やろう！	かたろう！	はぐくもう！		全域	
まちなか・都市整備	玉名市サテライトオフィス等拠点整備支援事業	市が支援してまちなかに開設したシェアオフィスが有効活用されるよう支援する	実施中 (R05～)	市、民間	企画経営課	やろう！				玉名駅	
まちなか・都市整備	街路整備事業	まちなかエリアの周遊性・回遊性の向上や地域間の連携を深め、良質な道路空間や交通体系の確立のため、都市計画道路整備プログラムに則り玉名駅平嶋線、前田東線、玉名駅下町線の整備や沿道用途地域の最適化を図る	継続 (R01～)	市	都市整備課			ほっとしよう！	つながろう！	文教/玉名駅/高瀬・繁根木/駅通り	
まちなか・都市整備	まちなかデザイン構築事業	市民との連携を図り、賑わいと魅力ある中心市街地形成を推進	実施中 (R05～)	市	都市整備課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	全域
まちなか・都市整備	3D都市モデルユースケース開発事業	防災・観光・公園整備など幅広い分野での市内3D都市モデルの活用方法の開発	実施中 (R04～R08)	市	都市整備課	やろう！		ほっとしよう！		全域	
まちなか・都市整備	デザインマンホール設置	駅～高校通学路にデザインマンホールを設置し、若者の関心を高め下水道関心と誘客を促進。また、マンホールカードを作成し、多くの人に周知を図る	継続 (R07～)	市、民間	上下水道工務課	やろう！		ほっとしよう！		全域	
まちなか・都市整備	まちなか・都市整備	議論や実験を通じ、旧庁舎周辺で「どう歩き、どう滞在されるか」を段階的に整理・共有	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—			ほっとしよう！		高瀬・繁根木	
駅周辺整備	新玉名駅周辺インフラ整備業務	新玉名駅周辺の「にぎわい」の創出と「まちづくり」の推進のため、新玉名駅周辺で民間開発に応じた道路や排水路、下水道等の整備を行い、安全で快適に暮らせる都市基盤を形成	実施中 (R02～R09)	市	都市整備課	やろう！		ほっとしよう！		新玉名駅	
駅周辺整備	新玉名駅周辺整備関連事業	新玉名駅周辺の「にぎわい」の創出と「まちづくり」の推進のため、新玉名駅周辺への民間事業者の誘導や文化財の予備調査を推進	実施中 (R02～R09)	市	都市整備課	やろう！		ほっとしよう！		新玉名駅	

# 関連する施策一覧表

カテゴリ	事業名	事業内容	事業期間	事業主体	所管課	合致する未来図コンセプト					エリア
						やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	
駅周辺整備	駅前広場再整備事業	駅南北広場を一体的にとらえた機能の再整理を行い、憩い・イベント・魅力発信の場として賑わいを創出する 駅南側の用地を取得するなどし、パークアンドライド等の導入や公共交通やその他の交通をした各エリアへの周遊性を高める	未定	市	都市整備課			ほっとしよう！			玉名駅
駅周辺整備	駅舎及び自由通路再整備事業	駅舎・自由通路の再整備の可能性含めた駅機能の強化を図り、官民連携で利活用を行うことで玄関口としての機能を強化	未定	市	都市整備課			ほっとしよう！			玉名駅
公園・景観	都市公園使用・占用許可事務	市内都市公園で使用・占用許可事務を行い、市民が安心して利用できる環境を確保	継続 (H17～)	市	都市整備課	やろう！		ほっとしよう！			全域
公園・景観	花の拠点づくり事業	公共施設や自治会等の花苗を配布し、花を楽しめる拠点を整備	継続 (H17～)	市	都市整備課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！			全域
公園・景観	景観資源等掘り起こし・発信事業	玉名の景観資源を市民へ発信し関心を高め、景観まちづくりに対する参画を促す	継続 (H29～)	市	都市整備課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	全域
公園・景観	景観形成支援事業	景観形成推進地区で修景工事を行う際に補助金を交付し、良好な街並み形成を支援	継続 (H29～)	市	都市整備課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	新玉名駅/高瀬・繁根木
公共交通	都市地域総合交通戦略策定事業	多様な交通体系を整理し、駅周辺整備や公共交通の利用促進など交通関連施策の戦略的な実施	実施中 (R06～R08)	市	都市整備課			ほっとしよう！			全域
公共交通	ニューモビリティ導入事業	まちなかエリアで新しい交通体系導入を検討し、周遊性と回遊性を高め利便性を向上	今後実施予定 (R07～)	市	都市整備課	やろう！		ほっとしよう！			全域
公共施設管理	市有財産貸付事業	普通財産を貸付し、財産の有効活用を推進	継続 (H17～)	市	管財課	やろう！	かたろう！	ほっとしよう！			全域
公共施設管理	公共施設等PPP/PFI推進事業	公共施設整備にPPP/PFIを導入し、民間活力を取り入れて効率的な運営を推進	実施中 (R06～)	市	管財課	やろう！		ほっとしよう！			全域
公共施設管理	公共施設等PPP/PFI推進に係る人材育成事業	職員がPPP/PFI講座を受講し、公民連携事業を担う人材の育成を強化	今後実施予定 (R07～)	市	管財課	やろう！		ほっとしよう！			全域
公共施設管理	公共施設等総合管理業務	財政計画に従い、公共施設の長期維持管理等に関わる費用の平準化と持続可能な運営を推進	継続 (H27～)	市	管財課	やろう！		ほっとしよう！			全域
公共施設管理	公共施設長期整備計画推進事業	年次計画に基づき公共施設建替えや改修を行い、各施設所管課の取組を支援	継続 (H28～)	市	管財課	やろう！		ほっとしよう！			全域
公共施設管理	指定管理者制度運用事業	指定管理制度を適切に運用し、効率的で効果的な公共施設管理運営を実現	実施中 (R06～)	市	管財課	やろう！					温泉/高瀬・繁根木
公共施設管理	包括管理業務委託	維持管理を包括委託し、業務削減と市民サービス向上の両立を実現	実施中 (R06～)	市	管財課	やろう！					温泉/文教/高瀬・繁根木
公共施設管理	福祉センター指定管理業務	福祉センターを指定管理者に委託し、適正な管理運営で市民福祉を支援	継続 (H17～)	市	総合福祉課			ほっとしよう！			高瀬・繁根木
公共施設管理	文化センター管理運営事業	文化センターの管理運営を行う	実施中 (R04～)	市	コミュニティ推進課		かたろう！	ほっとしよう！		つながろう！	文教/高瀬・繁根木
公共施設管理	中央公民館（文化センター）施設管理運営業務	中央公民館を安心して利用できるよう貸館業務や維持管理を推進	継続 (H26～)	市	コミュニティ推進課		かたろう！	ほっとしよう！		つながろう！	文教/高瀬・繁根木
公共施設管理	図書館窓口業務	図書館窓口業務を委託し、市民サービスの向上と運営の充実を図る	継続 (H17～)	市	コミュニティ推進課		かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！		文教/高瀬・繁根木



# 関連する施策一覧表

カテゴリ	事業名	事業内容	事業期間	事業主体	所管課	合致する未来図コンセプト					エリア
						やろう！	かたろう！	ほっとしよう！	はぐくもう！	つながろう！	
子育て・教育	ペアレントトレーニング事業	保護者向け講座を年2クール実施し、発達特性理解と関わり方を学ぶ	実施中 (R05～)	市	総合福祉課			ほっとしよう！	はぐくもう！		全域
子育て・教育	玉名第1保育所整備事業	公立保育所（第1保育所、豊水保育所）を統合・新築し、安心・安全な保育環境を提供	実施中 (H29～R11)	市、民間	子育て支援課				はぐくもう！		高瀬・繁根木
子育て・教育	子育て支援拠点事業	親子で集える場所を作り、相談や交流を通じて不安解消や仲間づくりを支援	継続 (H18～)	市	子育て支援課		かたろう！		はぐくもう！		全域
子育て・教育	利用者支援事業	子育て・保育施設や支援事業の情報提供・相談を行い、子育て支援を促進	継続 (H26～)	市	子育て支援課				はぐくもう！		全域
子育て・教育	ファミリーサポートセンター事業	親と子どもの預かりを支援したい人をつなぎ、育児を助け合う仕組みを推進	継続 (H19～)	市	子育て支援課		かたろう！		はぐくもう！		全域
子育て・教育	放課後児童健全育成事業（学童保育）	放課後に生活・遊びの場を提供し、子どもの健全育成と保護者の就労両立を支援	継続 (H17～)	市	子育て支援課				はぐくもう！		全域
子育て・教育	子ども家庭総合支援拠点事業(新:利用者支援事業こども家庭センター型)	子育て家庭の相談拠点を設置し、保健と福祉が連携・協働して切れ目ない支援を提供	実施中 (R02～)	市	子育て支援課					つながろう！	全域
子育て・教育	子育て支援短期利用事業(新:子育て短期支援事業)	病气や就労で養育困難な時に児童を預かり、子育て支援を行う	継続 (H17～)	市	子育て支援課					つながろう！	全域
子育て・教育	タマにゃん教室事業	不登校児童生徒への支援は、学校に登校するという結果のみを目標とはせず、自分の進路を主体的に捉え、社会的自立を目指していく	継続 (H29～)	市	教育総務課				はぐくもう！		文教/高瀬・繁根木
子育て・教育	子どもが自由に遊び学ぶ場づくりの検証と整理	地域が見守る中で子どもが自由に遊び学ぶ場（プレイパーク）の試行を通じて得られた知見を整理し、実装につなげる	今後実施予定 (R07～)	魅力向上委員会	—		かたろう！		はぐくもう！		高瀬・繁根木
防災	災害時要援護者避難支援対策会議業務	要援護者避難支援の会議を開き、関係機関と情報共有し連携を図る	継続 (H20～)	市	総合福祉課			ほっとしよう！			全域
防災	老朽危険空家等除却促進補助業務	管理不適切な老朽危険空家等の除却を促進するため、除却対象経費の一部を補助する	継続 (H30～)	市所有者	住宅課	やろう！		ほっとしよう！			全域
防災	防災意識啓発事業	広報活動や研修会に講師を派遣し、市民の防災意識向上を促進	継続 (H17～)	市	防災安全課	やろう！		ほっとしよう！			全域
防災	1次避難所の指定、運営管理	旧庁舎跡地に、1次避難所の玉名市文化センターが立地していることを踏まえ、今後の跡地利活用を検討し、計画に反映させる。	今後実施予定 (R05～)	市	防災安全課			ほっとしよう！			文教、高瀬・繁根木

# みんなが笑顔でつくる！ 幸せ実感、大好き玉名

やろう！ かたろう！ ほっとしよう！

はぐくもう！ つながろう！



## ～玉名市まちなかランドデザイン～ まちなか未来図 アクションプログラム

作成日：令和8年3月

発行：玉名市

編集：玉名市まちなか未来プロジェクト  
(建設部 都市整備課)

TEL：0968-75-1122

FAX：0968-75-1221

toshi@city.tamana.lg.jp